

ロンドン、2015年8月28日

プライメタルズテクノロジーズ、欧州フェストアルピーネ社向け Eco Slide Disc サイドガイドを連続納入

- Eco Slide Disc^{※1}により熱延ミル用のサイドガイド交換周期を従来の2、3日から4週間に延長
- 自動クリーニング機構で、摩耗粉の落下による製品ストリップの表面傷の発生リスクを軽減
- メンテナンスや時間のかかるサイドガイドの溶接補修・研削修理工程を一掃
- 摩耗部品のコストを75%削減
- 投資回収期間は極めて短期

Primetals Technologies は、奥・voestalpine Stahl 社（フェストアルピーネ シュタール）から、リンツ製鉄所の熱間圧延機向けディスクライナー付きサイドガイドビームをリピート受注しました。Eco Slide Disc システムは熱延プラントのコイラー3及び4の入口側のサイドガイドに設置されます。Eco Slide Disc は2014年8月に導入以来、コイラー3のサイドガイドにおいて安定した稼働を続けています。本受注は、これまでの稼働実績に加えて、コスト削減の期待効果もあいまって実現しました。通常のガイドライナーは2、3日で交換が必要であるのに対し、Eco Slide Disc は4週間使い続けることが可能。この新しいサイドガイドは、自動クリーニング機構を持っていることから、異物が板表面に載ることにより生ずる製品ストリップの表面傷発生リスクが軽減されます。

今回導入されたストリップガイドシステムのキーとなるのは、メンテナンスフリーの支持構造（ガイドバー）に取り付けられた回転式 Eco Slide Disc（ディスクライナー）です。これらのディスクライナーは、ストリップが移動するテーブルローラーの両脇に、垂直に設置され、何本かのストリップが通過すると、あらかじめ設定した角度まで自動で回転します。通常のライナーでは、ストリップは常に同じ位置に接触し、その部分のライナーを溝状に局部摩耗させますが、Eco Slide Disc を使用することにより、円環状のディスク表面全域を均等に摩耗させることが可能。これにより、ライナーの交換周期を長くさせるだけでなく、サイドガイドの連続稼働期間を従来の2、3日から、4週間にまで引き延ばすことも可

能となります。従来のサイドガイドでは、板の端部からの摩耗粉等がライナー面に堆積し、後続のストリップ上に落下して表面傷の原因となるため、定期的に手動でそれらを取り除く必要がありましたが、本 Eco Slide Disc では自動的に取り除かれるため、ストリップの表面品質確保のための、それら手動作業は不要となります。

2014 年 8 月以来の実機稼働実績により、4 週間ごとの定期修理休止の際は、Eco Slide Disc を裏返すあるいは交換する作業のみであり、ガイドバー自体はメンテナンスフリーで継続使用が可能であることが実証されています。また、通常必要とされていた費用の掛かるガイドライナーへの溶接補修作業と研削修繕作業を省略することが可能です。

※¹ Eco Slide Disc : エコスライドディスク。取り外し可能で自動回転式ディスクが搭載されたサイドガイドビーム。当社独自の機構。



Eco Slide Disc の設置された熱間圧延機ダウンコイラー入側のサイドガイド。

原文プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

Primetals Technologies Japan 株式会社 総務部

〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階

TEL (03) 5765-5231

Primetals Technologies 公式ツイッター: twitter.com/primetals

Primetals Technologies, Limited は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジー社の合併により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49% です。発足時の従業員数は全世界で約 9,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: www.primetals.com